

推

令和4年度

鹿児島大学法文学部人文学科

多元地域文化コース

学校推薦型選抜Ⅱ

「小論文」問題冊子

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで問題冊子を開かないこと。
2. この表紙の下には、白紙1枚、問題用紙1枚 が綴じられています。
3. 問題冊子とは別に、解答用紙3枚、下書き用紙1枚 が配布されています。
4. 「解答はじめ」の合図があったら、問題冊子、解答用紙、下書き用紙の枚数や種類に間違いがないか確認しなさい。
5. 試験中、問題冊子や解答用紙の乱丁、落丁、印刷不鮮明、汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
6. 解答は、解答用紙 No.1～No.3 の順に横書きで記入すること。
7. 試験終了後、解答用紙以外はすべて持ち帰ること。

推

令和4年度 鹿児島大学法文学部人文学科

多元地域文化コース

学校推薦型選抜Ⅱ

「小論文」

問題用紙

近年、新型コロナウィルスの感染拡大を契機として、仕事や生活、学習、コミュニケーションなどさまざまな活動が遠隔で行われるようになりました。遠隔で行われる活動には、どのような利点と問題点があるでしょうか。対面で行われる活動と対比させて、あなたの考えを1,000字以上、1,200字以内（句読点を含む）で述べなさい。